

2015～2016 年度
国際ロータリー第 2510 地区ローターアクト

第43回地区協議会 報告書



日 時 : 平成 27 年 9 月 5 日 (土)

場 所 : 千歳市北ガス文化センター・ANAクラウンプラザホテル

ホストクラブ : 千歳ローターアクトクラブ

提唱ロータリー : 千歳ロータリークラブ

: 恵庭ロータリークラブ

: 千歳セントラルロータリークラブ

プログラム

13:30～ 登録受付開始

14:00～ 開会式

【司会】佐藤 あさみ

点鐘	国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表	石川 樹
開会の辞	国際ロータリー第2510地区第43回地区協議会実行委員長	村山はるか
国歌・ローターアクトソング斉唱		
ご来賓・参加クラブ紹介	国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表	石川 樹
実行委員長挨拶	国際ロータリー第2510地区第43回地区協議会実行委員長	村山はるか
地区代表挨拶	国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表	石川 樹
ホストクラブ会長挨拶	国際ロータリー第2510地区千歳ローターアクトクラブ会長	汪 可悒
ご来賓挨拶	国際ロータリー第2510地区ガバナーエレクト	武部 實 様
提唱クラブ会長歓迎の挨拶	国際ロータリー第2510地区千歳ロータリークラブ会長	沼田 常好 様

14:30～ プログラム

【司会】佐藤 あさみ

講演1「一度きりの人生 ～〇〇のために～」	国際ロータリー第2510地区恵庭ロータリークラブ	西村 英晃 様
講演2「夢を描く新世代 ～その先へ～」	ローターアクトジャパン代表（東京池袋ローターアクトクラブ）	小美野義一 様

17:00～ 閉会式

【司会】土門 哲也

講評	国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員長	石山 嘉治 様
閉会の辞	国際ロータリー第2510地区第43回地区協議会実行委員長	村山はるか
点鐘	国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表	石川 樹
諸事お知らせ		

18:30～ 懇親会

【司会】斉藤 仁翔・徳佐 華澄

開会の挨拶	国際ロータリー第2510地区第12グループガバナー補佐	松見 修二 様
乾杯の挨拶	国際ロータリー第2510地区恵庭ロータリークラブ会長	敦澤 君治 様
締めめの挨拶	国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員会副委員長	川本 康裕 様

21:00～ 二次会

【司会】土門 哲也

ご参加者

◀◎：会長、○：副会長、●：幹事▶

ご来賓

国際ロータリー第2510地区	ガバナーエレクト	武部 實 様	(札幌南ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	第2グループガバナー補佐	松原 章 様	(滝川ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	第3グループガバナー補佐	郷 和平 様	(江別ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	第7グループガバナー補佐	坂井 治 様	(千歳セントラルロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	第10グループガバナー補佐	坂本 修康 様	(函館ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	第11グループガバナー補佐	松見 修二 様	(函館北ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	第12グループガバナー補佐	谷岡 裕司 様	(苫小牧北ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員会委員長	石山 嘉治 様	(森ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員会副委員長	川本 康裕 様	(室蘭北ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員会副委員長	川下 和光 様	(札幌幌南ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員会委員	今井 義憲 様	(函館東ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員会委員	前田 浩志 様	(千歳ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	ローターアクト委員会委員	四方 信次 様	(千歳セントラルロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	青少年交換委員会委員長	出口 修 様	(札幌大通公園ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	RYRA委員会 委員長	増山 柳 様	(江別西ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	地区幹事	斉藤 聡 様	(岩見沢ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区	千歳ロータリークラブ会長	沼田 常好 様	
国際ロータリー第2510地区	恵庭ロータリークラブ会長	敦澤 君治 様	
国際ロータリー第2510地区	千歳セントラルロータリークラブ会長	尾本 眞二 様	

講師

恵庭ロータリークラブ	西村 英晃 様
ローターアクトジャパン代表	小美野義一 様

ご参加ロータリークラブ【国際ロータリー第2510地区】

札幌幌南ロータリークラブ	高橋 耕 様			
千歳ロータリークラブ	○大西 信也 様	●藤川 俊一 様	浅利美恵子 様	阿部 正信 様
	五十嵐桂一 様	五十嵐 宏 様	伊藤 一三 様	伊藤 正樹 様
	稲川 和伸 様	今村 静男 様	大澤 雅松 様	岡崎 進 様
	小畑 彰 様	川端 清 様	喜多 康裕 様	木村 聡史 様
	腰越くり子 様	紺野富士夫 様	今野 良紀 様	斉藤えみこ 様
	榊原 潤 様	佐藤 晴一 様	佐藤 秀雄 様	末廣 孝 様
	須川 美和 様	菅原 正行 様	高橋 憲司 様	瀧澤 順久 様
	丹治 秀一 様	長澤 邦雄 様	名川 誠 様	南雲 州治 様
	根橋 聖治 様	平間 和弘 様	福田 武男 様	藤井 雅一 様
	藤本 敏廣 様	三上 洋 様	村上 倫行 様	村田 研一 様
	村松 繁克 様	山中 正一 様		

恵庭ロータリークラブ	●木村 公幸 様	弘中司嘉子 様			
千歳セントラルロータリークラブ	今井 章夫 様	入口 博美 様	岩室 秀典 様	大下 和志 様	
	小松 義徳 様	佐々木敏英 様	笹谷 俊尚 様	白木 松敏 様	
	菅原百合子 様	関根 悟 様	田口 廣 様	野口三恵子 様	
	羽生 有三 様	古木 克紀 様	本村 和貴 様		

ご参加ローターアクトクラブ【国際ロータリー第2510地区】

地区代表		石川 樹 (赤平ローターアクトクラブ)		
地区代表補佐		深貝友香梨 (札幌南ローターアクトクラブ)		
地区幹事		山下 彩夏 (赤平ローターアクトクラブ)		
地区会計		田中 美晴 (赤平ローターアクトクラブ)		
地区広報		伊東かほり (札幌南ローターアクトクラブ)		
地区広報		北村 秀美 (千歳ローターアクトクラブ)		
地区代表ノミニー		三浦 幸恵 (札幌南ローターアクトクラブ)		
函館大学ローターアクトクラブ	◎阿保 孝彦 日野 幹大	●吉田 直輝 吉川なつみ	釜范 真希	中村 水紀
室蘭北ローターアクトクラブ	畠山 裕太			
札幌南ローターアクトクラブ	蔡 爽	後藤 康友 (OB)		
赤平ローターアクトクラブ	◎塩地 恵実	●小野寺知香	工藤 睦美	
千歳ローターアクトクラブ	◎汪 可惺 齊藤 仁翔 徳佐 華澄 渡辺 綾香	○土門 哲也 佐藤あさみ 広岡 敬子	●村山はるか 白木 郁江 丸山 達也	近藤房之助 白木 志穂 吉岡 毅

開会式

9月5日(土)に千歳ローターアクトクラブがホストのもと、第43回地区協議会が開催されました。テーマは「ローターアクトがつなげる人と夢」としました。地区協議会はローターアクトについての知識などを学ぶことができる機会です。各クラブから参加しロータリアンも多数参加し開会式が始まりました。

また、開会前には会長幹事会も行い、海外研修等について議論しました。



石川代表点鐘



村山実行委員長挨拶



汪千歳 RAC 会長挨拶



武部ガバナーエレクトご挨拶



提唱 R C 会長挨拶



参加者ご紹介

プログラム

プログラムでは恵庭ロータークラブ西村英晃様、東京池袋ローターアクトクラブ・ローターアクトジャパン代表小美野義一様をお招きし、ローターアクトに関する講演をしていただきました。先輩方から直接聴けるというのはとても貴重なことで意義ある講演となりました。参加者全員、たくさんメモを取ったので、今回学んだことをしっかり今後にかかしていきたいと思っています。



恵庭 R C 西村様 ご講演



熱意あるご講演でした



RAJ 小美野代表 ご講演



RAJのご紹介



記念品贈呈・お礼の言葉



講師と記念撮影

西村氏の講演内容・要旨

- “YEP”とは「青少年交換プログラム」であり、高校生が1年間交換留学を行い、心身共に成長することを目的に実施している。
- “ROTEX”とは、ロータリー青少年交換プログラムを終了したものによって構成される組織である。
- インターアクトとは、12～18歳までの青少年で構成される組織である。学校の部活動などで活動するケースもある。
- ロータリー5大奉仕とは、「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」である。
- ロータリーにとって「青少年」とは、青少年の生活力を高めることによって、将来への準備をさせる時期と位置づけ、地域のプロジェクト、指導力開発などを行っている。
- RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）とは、ロータリー主催で行われる、若者のためのリーダーシップ育成プログラムである。
- 年齢ごとにプログラムが設けられており、その中でロータリアンとの関わりを持ち、ロータリーへの理解が深まると同時に、奉仕活動が「当たり前」と感じ、その活動を通じて自ら率先して人のために何かできるように学べるものである。
- アクトは仕事ではなく、失敗しても、結果・成果を上げることに喜びを感じることができる。
- 例えば役員を頼まれる、「やってほしい」ということは、みんなのため、誰かのためにやることだが、結果的に自分のためになる。
- アクトは「義務」ではなく、「何かをやりたい・こうしたい」という思いで集まっている。そうして、何かの縁があって人が集まり、チームワークができる。

小美野氏の講演内容・要旨

- 入会した当初は会員2名、予算10万円、1年間活動なし…といった状態であった。
- クラブ再建の4つの柱として、「復興支援」「ロータリアンとの関係改善（月1で卓話）」「地域活動（月1回のゴミ拾い）」「会員拡大」を掲げた。
- 「世代（18～30歳）課題」として、「日本人の誇りと復興の道」を掲げ、日本の歴史を学ぶ。
- 「地区課題」として、7クラブ57名から、新しいクラブを作るために卓話活動を行う
- 全国研修会をホストするにあたり、33地区訪問を行ったが、地区ごとに感覚の違いが大きいことに気付いた。
- ローターアクトは「ボランティア」という位置づけではなく、「人を育てる場」ということを意識
- ローターアクトへ、「①他クラブ・他地区の活動に参加してみてもは？（自クラブあってこそその活動だが）」「②ロータリーの例会に参加してみてもは？（仕事などロータリアンから学ぶことは多い。また、ロータリアンから戦争の経験などを伝えてほしい）」「③ローターアクトで役職を受けてみる？（人前で話す機会が増える！）」「④ローターアクトをやる価値を共有しよう」の4点の提言があった。
- さまざまな地区の課題として、「地区代表・会長が罰ゲームとなっている（代表の輪番制・ノミニー選出の遅延）」「準備期間にいかにも揉めるか？（代表所信・組織図・予算など）」「年次大会をホストする2つの制度（クラブがホストか？ or 地区がホストか？）」「ロータリアンへの資金依存（出して当たり前だと思っていないか？）」「直前代表が他人事」「終わりの美学（今まで学んだ経験・知識・人脈を生かすことができるかどうか）」などが挙げられる。
- 地区の成功例として、「会員拡大（メンバーの価値観を知る・価値観を提供する・友達を誘う…など）」「地区運営では定款・細則を守る」「新規ローターアクトクラブ設立（卓話活動を行いながら、10～15名程度の会員、提唱ロータリークラブ会長地区ガバナーの署名、50ドルがあれば設立可能）」「大きな大会をホストする（メンバーに成長の機会を提供し、成長へ導く）」といったことが挙げられる。
- 33地区情報共有、国際活動への情報提供、代表者会議の引継ぎ等を円滑に行うため、「ローターアクトジャパン」を創立。スローガンは「夢を描く新世代へ～その先へ～」…夢は人に伝えたら、伝えた分だけ実現できる！

閉会式

閉会式では、2510 地区ローターアクト委員長の石山嘉治様よりご講評いただきました。今回の地区協議会では、お二人の講師より様々な知識を教えてください、その教わったことを忘れず各クラブで今後のアクト活動に生かしていきたいと感じました。講師のお二方につきましては、お忙しいところ私たちのためにお時間を作っていただき、ありがとうございました。



ご来賓の皆様



村山実行委員長の閉会挨拶



石山 RA 委員長のご講評



千歳 RAC 土門さんの司会



石川地区代表の点鐘



第 4 3 回地区協議会記念撮影

懇親会

懇親会では年度が変わって初めての地区行事ということもあり、たくさんのアクターと交流を深めることができました。

また、余興ではジェスチャーゲームを行いチーム対決で競い合いました。皆のジェスチャーがどれだけ伝わりやすいかが問われる楽しい懇親会になりました。

二次会でも交流が続き、親睦を深めることができました。



松見第 12G ガバナー補佐ご挨拶



APRRC のご紹介



懇親会の様子



ジェスチャーゲーム



体を使い伝えます



川本 RA 副委員長ご挨拶

『第 43 回地区協議会を終えて』

国際ローター第 2510 地区ローターアクト委員長 石山 嘉治

秋晴れの中、第 43 回地区協議会が 9 月 5 日千歳ローターアクトクラブホストをホストとして開催されました。

地区協議会開催にあたり提唱クラブであります恵庭・千歳・千歳セントラルロータークラブの皆様にも多大なるご協力いただきましたことに対し厚く感謝申し上げます。

「ローターアクトがつなげる人と夢」のテーマで 2 名の方にご講演いただきました。

千歳ローターアクト OB・パスト地区代表西村英晃氏は、高校生の時にロータークラブ青少年プログラム「YEP」に参加。帰国後「ROTEX」となり、「YEP」のサポートを通じロータークラブの奉仕活動を身近で感じられたようです。

その後、ローターアクトクラブへ入会、ローターアクトの活動を通じローターへの理解が深まったと話しておりました。

ローターアクト活動を活動していく上、難しい場面でスケジュール調整、時間調整などでクラブ役員・地区役員を経験しローターアクトプログラムを実践してきた。

率先して活動することによって多様な友人関係が築かれ、今の自分の職業に生かされている。率先して行動し今しかできないことを全力でやり抜こうと力強く語りました。

ローターアクトジャパン代表小美野義一氏は会員数 2 名のローターアクトクラブをクラブ再建計画を策定し会員増加を達成したこと、地区代表を経て今年ローターアクトジャパン代表になり、2016 年に日本で国際大会を迎えるにあたり、代表者たちへの情報共有強化、組織運営、組織体制を見直し「JRACIC」から「ローターアクトジャパン」へ名称を変更したことを話されました。RC との関係改善について資金依存からの脱却を述べられました。加え社会的に当たり前の常識を再確認するよう訴えておりました。

小美野氏の講演は、ロータークラブ運営に於いても非常に参考となる説得力のある内容でした。

嵯峨ガバナーが所用で欠席されたので武部ガバナーエレクトに代理出席、加えて 5 名のガバナー補佐に出席いただきローターアクト活動の様子を見ていただきました。講演会場は北ガス文化ホールで行われましたが、収容人数が多い会場の為空席があり、各ローターアクトクラブメンバーや提唱ロータークラブの皆さんには登録だけではなく実際に会場に足を運んでいただく努力も必要ではなかったかと感じました。

今回の講師はローターアクトクラブ OB・パスト地区代表西村英晃氏、ローターアクトジャパン代表小美野義一氏でありましたので、講演を聞くアクターの席が再度の席ではなく講演者と対等する席で、拝聴したほうがよかったですのではと思いました。

今後の千歳ローターアクトクラブ例会を通じ成果と反省は次年度に引き継ぎ、これから開催される海外研修、温泉交流会、地区大会を通じ他クラブと交流し、充実した一年間を体験されるよう期待しております。

ホストを務めた千歳ローターアクトクラブ汪会長、村山実行委員長初め会員一丸となつての開催お疲れ様でした。

『第43回地区協議会を終えて』

国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表 石川 樹

平成27年9月5日に千歳市にて第43回地区協議会が開催されました。

今回は当地区ローターアクトOBで、現在恵庭ロータリークラブに所属している西村英晃様と、今年3月に発足したローターアクトジャパンの小美野義一様をお招きし、お二方のこれまでの経験や得られた識見等を踏まえたご講演により、一人ひとりが今後のローターアクト生活に生かしていくという内容でした。

西村様のご講演では、ロータリー五大奉仕の一つである「青少年奉仕」についての詳細な説明を中心に小美野様は、自らの入会時から地区代表、そしてローターアクトジャパンを発足した経緯等をご講演いただきました。

特に西村様のご講演では「アクトは仕事ではなく、失敗しても結果や成果を上げることに喜びを感じられる」「チームワークを大切に」、小美野様のご講演では「ローターアクトをやる価値を共有しよう」「終わりの美学」という点が印象に残りました。

まず、人それぞれローターアクトに入会した理由や、ローターアクトでやりたいことは異なると思います。しかし、それらを決して「つぶす」のではなく「共有」してみんなでそれらの目的に向かって一致団結することが確固たるチームワークにつながるのではないかと思います。また、「○○しなければならぬ」「□□しないと怒られる」といったネガティブな考えではなく、最低限のルールを守ってさえいれば、「△△をできる限りやってみよう！ダメだったら次につなげよう！」という意識で、様々な活動を行っていけば、結果として地区全体が盛り上がっていくのではないかと感じています。そういった中で、最終的に地区代表として、一アクターとしてこの年度が終わった時に率直にどう感じるのか・・・少し楽しみだな、とご講演を聞いて思いました。

参加者の皆様もお二方のご講演を聞いて、メモされて、いろいろ学ぶ点が多々あったかと思います。小さなことでもいいと思いますので、是非明日からのアクト生活、一社会人としての生活に生かしていければ、自分自身のレベルアップにつながるのではないかと思います。

最後に、お忙しい中この日のためにお時間を作っていただきました西村様、小美野様、本当にありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

『第43回地区協議会を終えて』

第43回地区協議会実行委員長 村山 はるか

皆様、今回は遠方からここ千歳まで足を運んでいただき誠にありがとうございます。

準備の段階や当日は至らない点がありましたこととお詫び申し上げますと共に、皆様に感謝いたします。ありがとうございます。

さて、この地区協議会は昨年度夏頃から準備をはじめてきました。若い新しい会員がほとんどの当クラブで、今回は新しい会員が中心となり準備をしてきました。一人一人がアイデアを出していき、作り上げてきた地区協議会ですが、プログラムの内容の確定に至るまで長い月日がかかりました。

当初、千歳は自衛隊の街でもあるので自衛隊の方を招いての講演を予定しておりましたが、都合がつかず断念。次に千歳にある工場見学や新しく生まれ変わった千歳の道の駅についてなど、たくさんのアイデアが飛び交いましたが都合がつかず断念することとなりました。

そこで千歳ローターアクトクラブは新しい会員がほとんどであり、他のクラブも新入会員も増えていることで今回ローターアクトとは何かを再認識したら各クラブの会員数も増えるのではないかと思います。

当クラブ吉岡会員を通して、今年設立したローターアクトジャパン小美野代表と現恵庭ロータリークラブ、旧千歳ローターアクトの西村さんの二人を招いてローターアクトについて、ロータリーについて講演していただきたいと依頼しました。今回少ない時間の中でお二人に講演していただき、ローターアクトについて再認識、再確認ができ素晴らしい講演をしてくださったお二人に感謝申し上げます。今回地区協議会を千歳で開催し、千歳ローターアクトメンバーにとって貴重な体験ができました。

今回の講演の内容と知己行事を千歳で開催した経験を元に会員数の増加を目指していきます。これからもどうぞ千歳ローターアクトクラブをよろしく願いいたします。

Rotaract

ロータリーのパートナー



◆発行年月◆ 平成27年10月

◆発行元◆

国際ロータリー第2510地区広報

伊東かほり・北村 秀美・中野 佑美